



相原 章会長 尾崎 康幹事



第2770地区 第1グループ

浦和中ロータリークラブ

2020-2021 クラブターゲット

「発見、創造、魅力あふれるクラブに！」

ー組織を創る 仲間を創る 明日を創るー



ロータリーは
機会の扉を開く

今日の例会

10月29日（木）第1428例会

例会時間：19：00点鐘

例会場所：さいたま商工会議所会館 2 階第一ホール

卓話者：鉄道紀行作家 田中正恭 様

テーマ：『中々実体験できない絶景鉄道の旅を紹介』

次の例会

11月5日（木）第1429回例会

例会時間：19：00点鐘

例会場所：さいたま商工会議所会館 2 階第一ホール

卓話者：ロータリー財団部門委員長 小宮 泰二 様

テーマ：『財団の活動』

会長挨拶

会長 相原 章



皆さん今晩わ。10月第4例会にご出席いただきありがとうございます。本日は石関会員、市川会員による卓話例会です。テーマは「ロータリーを続けている理由、その魅力」です。お二人は会長幹事としてご活躍された間柄です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、GO TOトラベルキャンペーンも第8弾となりました。今回は日本3大名湯といわれている「草津温泉」に行ってみました。言わずと知れた草津温泉は非常に強い硫黄泉で、お肌が敏感な私にはピリピリして湯上りは痒くなるほどです。この温泉で有名なスポットは湯畑と西の河原温泉です。西の河原温泉は場所によって温度が違う、超広い温泉です。折角草津まで行かなければならぬという思いで。すぐそばに片岡鶴太郎美術館もあります。一度は行ってみたいかなと思いますのでご紹介させていただきました。

一昨日の火曜日、スリウォンロータリークラブのZOOM例会に小宮会員と二人、卓話者としてお招きいただき、私は15分ほどの卓話をしました。テーマは「会長たるや、何ぞや」なんのこっちゃ？って感じですが、会長とは何か？というところで、いつも通り、言いたい放題でやりました。会長とは何か？「会長とは誰よりもクラブを愛する人である」「会長とは誰よりもクラブを愛さなければならぬ」私は自分でこの話をしながら、あることに気づきました。年度計画書に私は「クラブを愛してください」と訴えました。とはいえ、嫌いな人を愛しなさいと言われてもできません。でも皆さんはクラブに在籍している以上、好きではなくても嫌いではないわけです。では、どうやったら愛することができるのか？人間関係も同じだと思いますが、一緒にいればいるほど愛着が湧くものだと思います。愛情も深まります。小宮さんと梶間さんはロータリーが好きだからやっている、というより、やり続けているから好きになっているということだと思います。「好き」という感情が先にあるのではなく「やる」という行動がクラブ愛を育てているのだと思います。やれば好きになる、好きになればもっとやるようになる、という好循環が生まれるわけです。

私は今年、ロータリー最優先の生活を送っています。こんなことしたら愛着も湧きます。誰よりもクラブのことを考えるようになるのは当たり前です。でも来年の7月になってもこのクラブ愛を持ち続けられるのか？そう考えると、小宮さんと梶間さんはスゴいなあ、と思います。リトル小宮にはなれない、リアル小宮にはなれないかと。話を戻しますが、クラブを愛するためにはどうしたらいいか？答えは簡単です。例会に100%出席すればいいだけだと思います。かなり短絡的かも知れませんが、三段論法的ですが、クラブ愛を育てるためには例会に出る＝やる、ということだと思います。スリウォンの例会、中ロータリーからの参加者は私を含めて5～6人だったでしょうか。少ないですね。簡単です。私の話や小宮さんの財団の話なんか面白くないと思っているからですね。これは面白そうだ、聞き逃さないと思えば、忙しくても何とかしようと思います。つまり優先順位が低いということ。これはひょとなく私や小宮さんの責任、かも知れませんが。魅力的な例会を創ることが出席率を上げ、結果クラブ愛を育てることになるということをご理解いただき、積極的に例会企画をご提案下さい。

リモート出席者



吉岡淳一 会員

伊田賢一 会員

幹事報告 幹事 尾崎 康

・職業奉仕部門講演会（パレスホテル大宮）

10月30日（金）17時開演

・第1回オンラインRLI パート I 開催

11月28日（土）9時開会

・地区大会開催 11月15日（日）12時着席（リア・メインホール）



『ロータリーを続けている理由、その魅力②』

市川浩正会員



小谷野堅太郎会員の勧めと、RCの誕生の説明で、高潔な職業を営む者達の集まりと認識し、素晴らしいことをしている団体なんだと判断して、2001～02年の松本正仁年度に入会しました。しかし、染谷年度の途中で会費は納めながら、約2年間の一時休会をお願いしました。復帰したのはが井上年度からでした。当時の会員さんからは町ですれ違ったりすれば声を掛けてくれたり、手を振ってくれたり、我々が第3週に歌う「それでこそロータリー」そのものです。会員皆様の一声で、見守られているように感じた。この些細な言動が2年間も私をRCへの意識を何度も呼び起こしてくれました。誇りある奉仕団体であるロータリーに入会できたことに感謝し、ポールハリス達の精神を後世まで伝えたいと思いました。

私が受けてきた外部研修は業界の研修が主でしたが、反対にRCでの卓話を通しての研修は入会直後の私には実に感動の毎週でした。他の業界の話、諸外国の貧しい後進国の話、わずか30分でしたが新鮮な驚きを感じたことを覚えています。更に2008年にライラで当時新世代委員長の時に行かせていただいた、鹿児島知覧特攻平和会館などに行き、RCならではの研修を受けました。地元RCの顔役の方でしょうか、普段行けない地元観光施設の奥まで見学を許され感激のライラでした。又、浦和中RCは市民参加行事が社会奉仕事業として盛んで、記憶に最も残るのがサンマと桜です。仙台青葉RCとの交流を通してサンマ数千匹を焼き浦和市民に提供したり、春の桜の満開の季節に10キロウエーキング大会を開催で、奉仕活動を通じての充実感・達成を実感致しました。

やはり、会員さんには永くクラブにいたことがロータリー活動の良さを知ることになります。私にとっては永くいたことで最高の感動を体験できたからです。それは本物の潜水艦の船内を見学できたことです。今後の浦和中RCの活動内容にワクワクしています。

■『ロータリーを続けている理由、その魅力②』

石関 健会員



在籍年数は24～5年程度になるかと思います。父が入会していた関係で、20代前半に浦和東RCの「ローター・アクト」クラブで数年過ごし、RCを学びました。卒業すると「浦和青年会議所」に入会して約12年位過ごし、その後「浦和東RC」入会・・・J Cには後輩として相原会長も入会して、飛ぶ鳥を落とす勢いの青年実業家ぶりを発揮しておりました。J C卒業後1～2年空けて「浦和中RC」に入りました。入会時の幹事は「小峰」会員だったと記憶していますが、「RCに入れることは大変凄い事です」とお話を戴いたことを覚えています。同時入会の複数の方は全て退会しました。その中、なぜ四半世紀も在籍しているか？ですが、「長続きする性格もあるかもですが、RCにが好き！」というより中RCが好きで、そのメンバーの方が好きで尊敬の出来る方だからだと思います。その為、会長もさせて戴きました。RCは仕事に利益を与えるか？仕事の職種によりますが、職種が幼稚園ですので、まるで私は関係が無いです。卒園生から夏休みにメールが届きました。とても暑い夏の日に一服の涼をもらった思いです。

「突然のメール失礼いたします。
幼稚園2期生のKでございます。（・・・44才位）
とんでもない悪ガキのKと言えば覚えていらっしゃるでしょうか。
健先生には沢山ご迷惑をお掛けしました。
私が経営している会社に偶然に
S君という同じ幼稚園出身の新入社員が入社したことで、
懐かしくなり、こちらで連絡いたしました。
先生もお体にお気を付けてお過ごしください。」

K君はとてよく覚えています。日焼けした外遊びの好きな子でした。可愛い妹さんがいて、ご両親には大変良くしていただきました。S君もよく覚えていました。早速返信をしました。そして、経営している会社のHPを拝見すると、社員数230名、年商は30億を超えるIT系企業社長ということでした。ネクタイを締めた社長の写真も出ていました。おー、成長したなととても嬉しくなりました。40年経た姿にも昔の面影がありました。忙しくやっているだろうな、と想像しましたが、その中また、お返事を頂きました。

K君ご両親に大変良くしていただいた記憶があり・・・3つのキーワードあった、

1. 良く理解してくれた 2. 協力してくれた 3. 応援してくれた、
3つのキーワード、ご家庭でもお子さんに・・・どうでしょうか？
テレビには幾つかのチャンネルがあります。人にも幾つかの人生のチャンネルが必要だと思います。仕事だけでなく・・・幾つお持ちでしょうか？お仕事とRCの二つのチャンネルはお持ちでしょうか。趣味のチャンネル、RCという奉仕のチャンネル・・・チャンネルの数は多い方が切り替え出来る（頭と心の切り替え）・・・テレビもそうです。例えば1チャンネル（仕事とか）だけでずっとつまらない、そのチャンネルが無くなったら何も見られなくなります。人生も色々なチャンネル・番組を楽しめるといい。
私は、仕事チャンネル、趣味チャンネル（剣道稽古、BIKE、cycling、映画・・・）、RCの奉仕チャンネル・・・あるので、大切にしていきたいと思います。週に一度切り替わるRCチャンネルは、他では見ることの出来ない世界を見せてくれるものです。RC視聴料金は年間40万掛かりますが・・・25年在籍すると1000万位は掛かりますが・・・高低？は価値観の違いだと思います。

RCを続けている理由は・・・積極的な辞める理由がない・・・ですが、大きな柱と思うものは、

1. RCが好き、中クラブが好き、中クラブ会員の多くが好きで尊敬できる。
2. 生活の中のチャンネルのひとつになっている、他チャンネルとは違う世界をRCチャンネルは見せてくれる。からだと思っています。

石関先生

「早速のお返事ありがとうございます。
とても嬉しいです。もう創立40年にもなるのですね。
とてもすごいことだと思います。尊敬いたします。
こちらの話をしますと、父は数年前に他界しましたが、家族みんな仲良くやっております。同じくお世話になった妹も2児の母になりました。自分も結婚して娘が一人おります。
幼稚園は、自分の人生における記憶のスタート地点であります。
不思議と殆どのことを覚えている気がします。
ロケット塔、グラウンド横の崖上り、Hコーチのサッカー教室、見沼用水でのザリガニ釣り等々、たくさん記憶がよみがえります。園歌なんかも覚えていますよ！幼年期における、ここでの数々の素晴らしい経験が今の自分の基礎になっているのだと思います。40年越しのお礼になりますが、本当にありがとうございます。いつか機会があれば、S君と遊びに行きます。お会いできる日を楽しみにしております。
お体にお気を付けてお過ごしください。」

KJ



横田ICT委員長
現在、クラブHPを改定しています。グーグルカレンダーなども刷新しました。又、随時手を加えていきますので宜しくお願い致します。



「編集後記」 今週の例会は、会員卓話シリーズの第2弾、市川会員・石関会員による卓話であった。それぞれの個性が出て、大変面白かった。また、当日は、世界ポリオデーの代替例会という事で、地区の要請もあり、ポリオに対する啓もう活動を合わせて行った意義ある例会となった。（T・K）

会長：相原 章 会長エレクト・幹事：尾崎 康 クラブ管理運営・プログラム委員長：三島 泉
親睦委員長：市川浩正 会員研修委員長：辻村浩司 研修リーダー：小谷野英一 公共イメージ向上委員長：小嶋敏夫
出席報告 10月22日(木)第1427回例会

会員総数(免除)	39(4)名	本日の出席率	94.29 %
出席算定	33/35	メイクアップ	5
本日の出席	28		

例会日：毎週木曜日 19:00～20:00
例会場：さいたま商工会議所会館2階 第1ホール
事務局：さいたま市浦和区高砂3-17-15
さいたま商工会議所会館7階
TEL:048(838)7740 FAX:048(838)7741
ホームページ http://urawa-naka-rc.org